

平成30年度

市町村社会福祉協議会新任職員研修

開催要項

趣 旨

社会福祉協議会は、地域住民が抱える様々な生活課題と向き合いその解決に取り組んでいるところであり、近年は社会問題の多様化とともに期待される役割も増してきています。その職員においては、一人ひとりが住民との信頼関係を築き、期待されている役割を認識しながら、地域福祉を推進していくことが求められています。

この研修会では、社会福祉協議会の理念や職員が持つべき視点、社会から期待される社協の機能、現在の社会状況など、社協人財としての基礎的な知識・視座について学ぶことを目的とします。

日 時 平成30年6月25日（月） 10:00～15:50（一日目）
平成30年6月29日（金） 10:00～16:00（二日目）

会 場 【1日目】県立福祉人材研修センター 2階「中研修室」（鳥取市伏野 1729-5）
【2日目】倉吉未来中心 1階「セミナールーム1」（倉吉市駄経寺町 212-5）
※1日目と2日目で、会場が異なりますので御注意ください。

対 象 者 おおむね在職期間3年未満の職員

参 加 費 無 料

定 員 30名程度

申 込 方 法 別添「受講申込書」に必要事項を記入の上、本会へ御返送ください。
併せて事前アンケートを御提出ください。

申 込 期 限 平成30年5月11日（金）まで

主 催 鳥取県社会福祉協議会

-
- 「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿の作成以外には使用しません。
 - 欠席・遅刻等の場合は、必ず事前に連絡してください。

研修日程

時間	研修科目 / 講師		
1 日目 (6月25日)	10:00~	開講あいさつ・オリエンテーション	
	10:10~ 11:40	講義 『地域福祉と社会福祉協議会の使命』 講師 武庫川女子大学 教授 松端 克文 氏	社会福祉協議会の成り立ちや背景法令、社会状況などを学びながら、社協が今推進していくべき「地域福祉」とは何かを学びます。
	(60分)	昼食休憩	
	12:40~ 13:40	講義 『鳥取県の地域福祉の現状』 講師 鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 主幹 中村 裕司	鳥取県内の福祉関連指標や推進されている地域福祉政策、実際の活動等について学びます。
	(10分)	休憩	
	13:50~ 15:50	講義・演習 「コミュニケーションのとり方・接遇について」 講師 P-Create 代表 松下 香寿美 氏	日常的に人と触れあう社協の仕事において、意思疎通を円滑に行う方法や電話応対など、実際の演習を交えながら学びます。

時間	研修科目 / 講師		
2 日目 (6月29日)	10:00~ 11:30	講義 「社協に期待すること～当事者視点から～」 講師 認知症の人と家族の会 鳥取県支部 代表 吉野 立 氏	日々の生活のことや思いを語っていただきます。 その生の声を聞き、社協としてどう応えていくのか考えてみましょう。
	(10分)		
	11:40~ 15:10 (昼食休憩 60分含む)	ワークショップ 「なりたい自分！これからの自分！」 実践発表 米子市社会福祉協議会 谷口 佑介 氏 大山町社会福祉協議会 浅田 将司 氏	現在の自分の仕事を振り返るとともに、先輩社協職員の話を聴き、仕事に対する姿勢や熱意を感じ取り、社協職員として仕事をする心構えを確認しつつ、将来の自分の姿をイメージします。
	(10分)	休憩	
	15:20~ 16:00	メッセージ 『明日の社協職員に期待すること』 講師 鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部長 朝倉 香織	研修の締めくくりとして、県社協から、フレッシュな社協職員に向けた熱いメッセージを伝えます。

お問合せ先・申込先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部（担当：池田、福山）
〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内
TEL 0857-59-6332 FAX 0857-59-6340